

2023年2月10日  
グロービス

ニュースリリース

## グロービス、GPTWジャパン「働きがいのある会社」に10年連続選出！ Best Workplaces Award2023で表彰 総合では9位

株式会社グロービス(東京都千代田区、代表取締役:堀義人)は、企業の働きがいに関する調査・分析を行う Great Place to Work(R) Institute Japan(以下 GPTWジャパン)が実施する日本における「働きがいのある会社」の総合ランキングに10年連続選出、Best Workplaces Award2023で表彰されました。またGPTWジャパンが実施した2023年版「働きがいのある会社」調査では、634社の参加企業のうち、中規模部門で総合ランキング9位となりました。



▼2023年版 日本における「働きがいのある会社」ランキング(GPTWジャパン)  
中規模部門(従業員100~999人) 第9位(10年連続選出)

<https://hatarakigai.info/ranking/japan/2023.html>

「働きがいのある会社」とは、会社の働く環境や制度の充実度など社員と企業を対象としたアンケート結果を基にGPTWジャパンが行う、「働きやすさ」と「やりがい」の両方が兼ね備わった組織を認定する制度です。認定企業のうち特に働きがいの水準が高い上位100社をベスト100として発表しています。グロービスは社会・地域への貢献、高い顧客価値の提供、経営・管理層の適切な管理・採用の3点が「働きがいポイント」として評価され、「働きがいのある会社」のベスト100に10年連続でランクインしました。

グロービスでは、多様な社員が存分に能力を発揮でき、社会に価値を提供し続けられる「理想的な企業システム」を追求しています。テクノバート\*の推進やグローバル展開のために、多様性に富んだ異能・異質な人材(エンジニアやデザイナー、外国人)を積極的に採用してきました。社員の多様性が増す中、各自が仕事やライフステージに合わせて柔軟に働き、かつ高いパフォーマンスを発揮できるよう、働き方改革や働きやすい職場づくりを積極的に推進。変形労働時間制(事業部によりフレックスタイム制)やリモートワーク制、オフィスのフリーアドレス化、副業制度を導入し、執務スペースは開放的でモダンなレイアウトで快適な働きやすいオフィス環境を整えています。

他方で、一貫してこだわっているのはグロービスのビジョンやミッション、存在する意義や大切にしている価値観

をまとめた基本的理念・指針「グロービス・ウェイ<sup>\*2</sup>」に全員が共鳴した経営を行うことです。社会の創造と変革に貢献する社会善のビジネスに誇りを持ち、社員自身の成長と自己実現を支援し、共感する仲間とともに働けることが結果として「働きがい」につながると考えています。コロナ禍では「グロービス・ウェイ」に紐づいた新しい働き方を示す「ワークスタイル・ウェイ」を策定。テクノロジーを活用して柔軟な働きやすさは積極的に活用しつつ、理念浸透、コミュニティや関係づくりの場においては対面での交流を重視してきました。週2回の出社推奨や月1回のチームビルディング、新人のオンボーディングの強化。入社1年目・3年目の節目での研修(個人の価値観の棚卸しと理念の共有)、代表や経営陣も参加し部門を横断して会社の方針を社員同士で議論や交流を深めるリトリート(合宿)、全社ランチギャザリング、少数制のプレジデントランチ、理念に関わる書籍の読書会などです。

グロービスでは今後も、職場環境や各種制度を時代に応じて柔軟に整えながら、より善き企業文化を築き、社員にとって「働きがいのある会社」であり続けます。

\* テクノバート:テクノロジーとイノベーションを組み合わせた造語。

\*2 (参考)グロービス・ウェイ: <https://globis.co.jp/about/globis-way/>

## ■GPTWジャパンについて

Great Place to Work® Institute は、「働きがい」に関する調査・分析を行い、一定の水準に達していると認められた会社や組織を「働きがいのある会社」ランキングとして発表する活動を世界約100カ国で実施している専門機関。米国では、1998年より「FORTUNE」誌を通じてランキングを発表しており、ここに名を連ねることが一流企業の証とされている。日本においては、株式会社働きがいのある会社研究所がGreat Place to Work® Instituteよりライセンスを受け、GPTWジャパンを運営。

## ◆グロービス (<https://www.globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業展開を進めてきました。「ヒト」の面では、学校法人としての「グロービス経営大学院」ならびに、株式会社立のスクール「グロービス・エグゼクティブ・スクール」「グロービス・マネジメント・スクール」、企業内研修事業を行うグロービス・コーポレート・エデュケーションとeラーニングやオンラインクラスのほか定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォーム、「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」、「チエ」の面では、出版事業ならびに情報発信サイト/アプリ「GLOBIS 知見録」により、これを推進しています。さらに社会に対する創造と変革を促進するため、一般社団法人G1によるカンファレンス運営、一般財団法人KIBOWによる震災復興支援および社会的インパクト投資を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、仙台、福岡、オンライン)／英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

・グロービス・エグゼクティブ・スクール

・グロービス・マネジメント・スクール

・企業内研修

・出版／電子出版

・「GLOBIS 知見録」／「GLOBIS Insights」

・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

株式会社 グロービス・キャピタル・パートナーズ



---

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司  
GLOBIS ASIA CAMPUS PTE. LTD.  
GLOBIS Thailand Co. Ltd.  
GLOBIS USA, Inc.  
GLOBIS Europe BV

その他の活動:

- ・一般社団法人G1
- ・一般財団法人KIBOW
- ・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント

**【本件に関するお問い合わせ先】**

グロービス 広報室 担当:土橋涼、田村菜津紀  
E-MAIL: [pr-info@globis.com](mailto:pr-info@globis.com)